

エリシュカ

×

東京佼成ウインドオーケストラ

# 新世界

序曲「謝肉祭」

A. ドヴォルザーク / H. スルカ編 / V. ブラフネク校訂

Carnival Overture op.92

A. Dvořák / H. Sluka (1970) / V. Blahuněk (2012)

シンフォニエッタ

L. ヤナーチェク / 上埜孝編

Sinfonietta

L. Janáček / T. Ueno

交響曲第9番ホ短調「新世界から」

A. ドヴォルザーク / H. スルカ編 / V. ブラフネク校訂

Symphony No. 9, "From the New World"

A. Dvořák / H. Sluka (1970) / V. Blahuněk (2012)

※出演者、曲目、開場、開演時間はやむを得ず変更になる場合がございます。  
あらかじめご了承ください。



指揮  
ラドミル・エリシュカ

Radomil Eliška

©佐藤雅夫

2013年4月27日[土] 開場16:00 開演17:00

※開場時間は、当初お知らせの16:15から「16:00」に変更になっておりますのでご了承ください。

東京芸術劇場 コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 TEL:03-5391-2111 (代表)

S席:5,000円 A席:4,000円  
B席:3,000円 C席:1,000円

※当日は各席とも500円増になります。詳しくは裏面をご覧ください。  
※未就学児童の入場はご遠慮ください。  
※劇場には託児サービスがございます。  
詳細はTEL03-3981-7003へお問合せください。

情報化社会ではあるが、エリシュカのような隠れた逸材がまだまだ存在しているのだから、世の中、奥が深い。それもこのエリシュカは新進指揮者ではなく、1931年に生まれたベテラン中のベテランなのである。どうやら長らく教育者としての実績を重ねていた関係から、一般的な知名度を獲得する機会がなく、いつしか幻の指揮者的存在となっていたのである。

だが、日本での客演指揮活動はあまりにも素晴らしく、今や幻ではなくなった。

チェコ音楽のスペシャリストとしての名声は限りなく、まさにエリシュカ旋風が巻き起こっている。

それは、作品が自ら語り出すとこうなるとでもいうべき自然体の演奏であり、

聴き手はチェコの調べの美しさに思わず涙してしまうほどである。

今回はウィンドオーケストラへの初登板である。

今から期待感に胸躍り、ドヴォルザークやヤナーチェクの名作がどのような音の花束となって会場に響きわたるのか、想像を逞しくしているところである。

諸石幸生(音楽評論家)

## 指揮者 ラドミル・エリシュカ



1931年チェコ共和国、旧ドイツ領ズデーデン地方生まれ。ブルノ音楽大学(ブルノ音楽アカデミー)卒。在学中に、ヤナーチェクの高弟ブジェチスラフ・バカラ教授に師事。チェコ・ユース・シンフォニー・オーケストラを指揮した後、チェコの名門オーケストラ、カルロヴィヴァリ交響楽団(1835年創立、ドヴォルザークの「新世界交響曲」の欧州初演をした楽団でもある)の指揮者として1969年～90年まで活動した。チェコ・フィルハーモニー管弦楽団やブラハ交響楽団などにも頻りに指揮台に招かれ、「ブラハの春音楽祭」にもたびたび出演、着実にその地位を固めていった。その他ドイツ、オーストリア、スペイン、旧ソビエト等に招かれ、その洗練された音楽性は高く評価された。特にドヴォルザーク、ヤナーチェクといったお国ものはもちろんのこ

と、ブラームスの大家としても高く評価されている。また、1978年からブラハ音楽大学(ブラハ音楽アカデミー)において指揮法を指導し、1996年から2008年まで同大学指揮科教授の任を務めた。その他、チェコ・ドヴォルザーク協会の会長も務めている。2006年12月、札幌交響楽団と大阪センチュリー交響楽団(現:日本センチュリー交響楽団)に客演し大成功をおさめ、2008年4月から札幌交響楽団の首席客演指揮者に就任した。

演奏活動の中心が主にチェコ国内にとどまっていたため、遅れて世界に出てきたチェコの巨匠といえる。クーベリック、ノイマン、コシユラーといった名指揮者が世を去った今、まさにチェコ音楽界の重鎮として注目される指揮者である。

## 東京倭成 ウィンドオーケストラ

1960年5月、立正佼成会付属の「倭成吹奏楽団」として結成、その後1973年に「東京倭成ウィンドオーケストラ」と改称する。歴代常任指揮者に汐澤安彦氏、宇宿允人氏、平井哲三郎氏、フレデリック・フェネル氏、ダグラス・ポストック氏が名を連ね、2010年にポール・メイエ氏が首席指揮者に就任した。

定期演奏会をはじめ各地での公演、学校音楽鑑賞教室、福祉訪問コンサート、バンド・クリニック、各種レコーディングなどを数多く行い、CDのタイトルは300を超える。

2010年には創団50周年を迎え、記念のヨーロッパ公演を催す。その際、トルコにも立ち寄り、日本とトルコの友好関係120周年を記念して実施された「2010年トルコにおける日本年」事業にも参加、公演を行い両国友好の架け橋の一端を担った。

2011年7月、台湾・嘉義市で開催された「第15回世界吹奏楽大会(略称:WASBE)」へメイエ氏と共に招待され公演を行い、聴衆や各国の吹奏楽指導者に絶賛された。

同年6月と12月には東日本大震災復興応援プロジェクトとして、東北各地で公演を行い被災地の方々に元気と希望を届けた。

また、テレビ朝日系列「題名のない音楽会」やNHK-BS「クラシック倶楽部」、NHK-FM「吹奏楽のひびき」等のメディア出演も積極的に行っている。

- 主な受賞 ● 第1回日本吹奏楽アカデミー賞  
● 文化庁芸術祭「レコード部門」優秀賞  
● 第49回日本レコード大賞 企画賞  
● 第22回ゴールドディスク大賞

[購入方法について] ● チケットぴあ ..... 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/> (パソコン・携帯)

Pコード:166-214  
サークルK、サンクス、セブンイレブン

● ローソンチケット ..... 0570-084-003 <http://l-tike.com/> (パソコン・携帯)

Lコード:35510  
ローソン店内 Loppi

● e+(イープラス) ..... <http://eplus.jp/>  
ファミリーマート店内ファミポート

● サンライズオンライン ..... <http://sunrisetokyo.com/>

● TKWOチケット専用ダイヤル ... 0120-692-556  
(9:30~16:30 祝祭日を除く 月曜~土曜)  
FAX 03-5341-1255  
HPより専用申込書をダウンロード

※0570で始まる電話番号は、一部の携帯電話・PHSからご利用いただけません。

※音声自動応答での受付番号はダイヤル回数からのご利用はできません。プッシュ回線またはトーン信号の出る電話機からおかけください。

[お問い合わせ]

東京倭成ウィンドオーケストラ事務局  
TEL 03-5341-1155 [www.tkwo.jp](http://www.tkwo.jp)



Twitter ID:TKWOJapan  
<http://twitter.com/TKWOJapan>



<http://www.facebook.com/tkwojapan>